



エアコンと携帯用扇風機が大活躍！でも事故で冷や汗はご勘弁 ～夏に知っておくべき危険～

気温が一気に上がり、エアコン^{※1}を使う機会も急上昇です。毎年7月はエアコンの火災事故が多く発生する傾向があります。特にコロナ禍でおうち時間が増えたことで、家庭用エアコンの需要が高まっています。NITE(ナイト)に通知された製品事故情報^{※2}において、2020年度のエアコンの火災事故は2019年度に比べて17%増^{※3}となっており、今後もエアコンの使用機会の増加とともに事故の増加が予想されることから、注意喚起します。2016年度から2020年度の5年間にNITE(ナイト)に通知された製品事故情報において、エアコンの事故は268件(火災事故^{※4}247件)あり、そのうち5件が死亡事故です。製品の不具合のほか、電源コードの不正な加工や、誤った方法での洗浄などによる事故が毎年発生しています。エアコンに異常がないかを確認し、事故を未然に防ぎましょう。

また、外出時等の暑さ対策として、近年、リチウムイオンバッテリー(以下「LiB」という。)を内蔵した、手軽に持ち運びできる携帯用扇風機^{※5}が流行しています。NITEには2019年度に初めて製品の不具合による事故の報告がなされ、また、火災事故も発生しているため、その取り扱いには注意が必要です。製品が不要となった際に一般ごみとして廃棄すると、ごみ収集車やごみ処理場などで発火するおそれがあります。今後、買い替え需要や流行後の大量廃棄も懸念されることから、夏場を迎えるに当たり、エアコンと併せて注意喚起を行います。

エアコン、LiB内蔵の携帯用扇風機のリコール対象製品では事故も発生しているため、お持ちの製品がリコール対象かどうかを確認してください。

■エアコンの気を付けるポイント

- 使用開始前に試運転と点検を行ってください。
- エアコンの内部洗浄をする際は正しい知識を持った業者に依頼してください。購入先である販売店、メーカーのサービス窓口などに相談してください。

■LiB内蔵の携帯用扇風機の気を付けるポイント

- 落とすなど強い衝撃を与えない、日の当たる車内など高温となる場所に放置しない、雨水や海水、飲み物など水がかからないようにするなど、取り扱いに注意してください。
- 携帯用扇風機に限らずLiBが搭載されている製品を廃棄する場合は、分別方法など自治体の指示を確認してその指示に従ってください。



(写真) 電源コードの加工箇所から発火



(写真) リチウムイオンバッテリーが破裂

(※1) ルームエアコン(室外機、室内機)。

(※2) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故(ヒヤリハット情報(被害なし)を含む)。

(※3) 原因調査中の案件を含む。

(※4) 火災事故は焼損事故(出火したが家屋などに延焼していない事故)を含む。

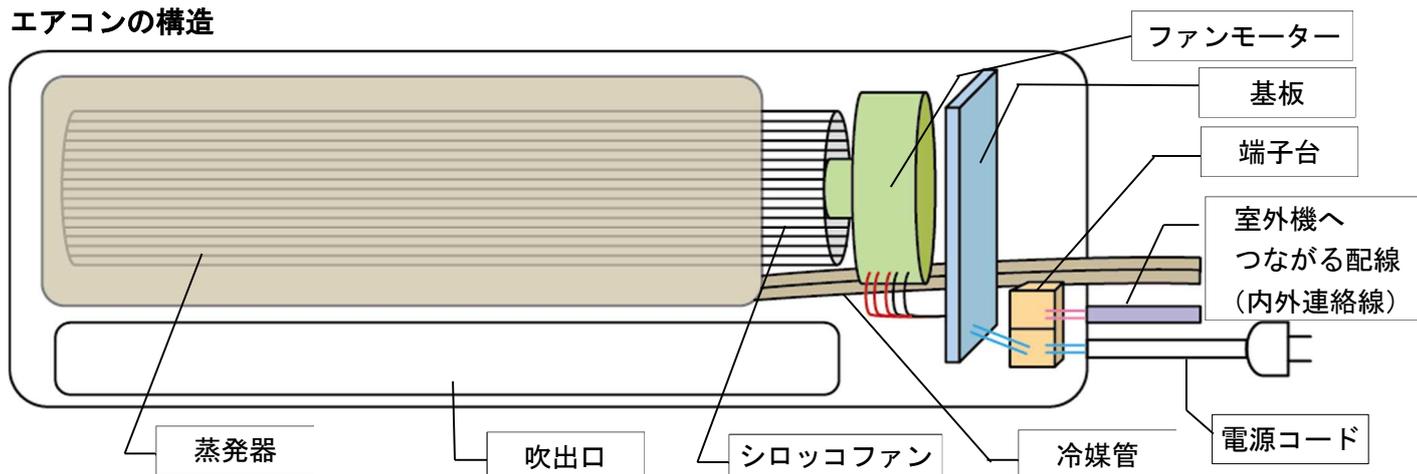
(※5) 本資料では、USB接続で充電し、持ち運び可能な、LiB搭載の扇風機を携帯用扇風機としています。(ファンの見えないものを含む)

本資料で対象とする製品



(※6) 図は一例。例示していない形の製品も含まれます。

エアコンの構造



エアコン室内機の構造（概要図）

1. エアコンの事故

1-1. 事故の発生状況

1-1-1. 年度別 事故発生件数

図1に「年度別 事故発生件数」を示します。2016年度から2020年度の5年間、火災事故が毎年度発生しています。2020年度は2019年度に比べて事故が増加しており、コロナ禍により家の中にいる時間が増えたことと、それに伴うエアコンの普及台数の増加により、使用機会が増えたことが影響していると考えられます。

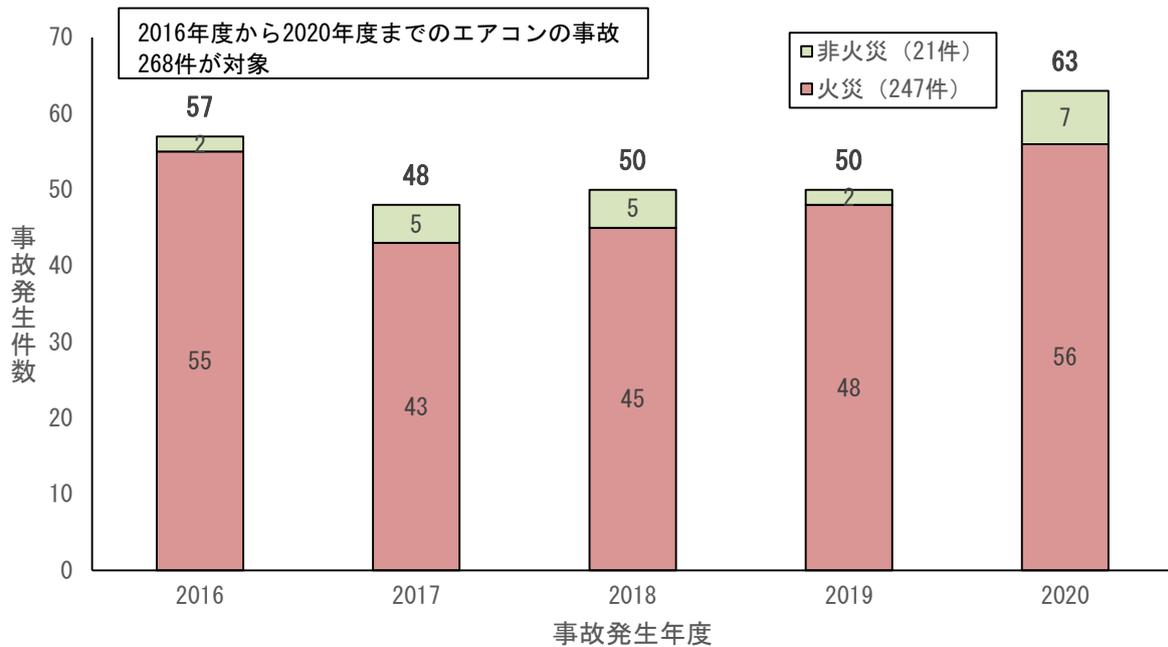


図1 年度別 事故発生件数 (エアコン)

1-1-2. エアコン 年度別 被害状況別事故発生件数

図2にエアコンの事故268件の「年度別の被害状況別事故発生件数」を示します。

2016年度から2020年度の5年間に、エアコンでは5件の火災による死亡事故が発生しています。

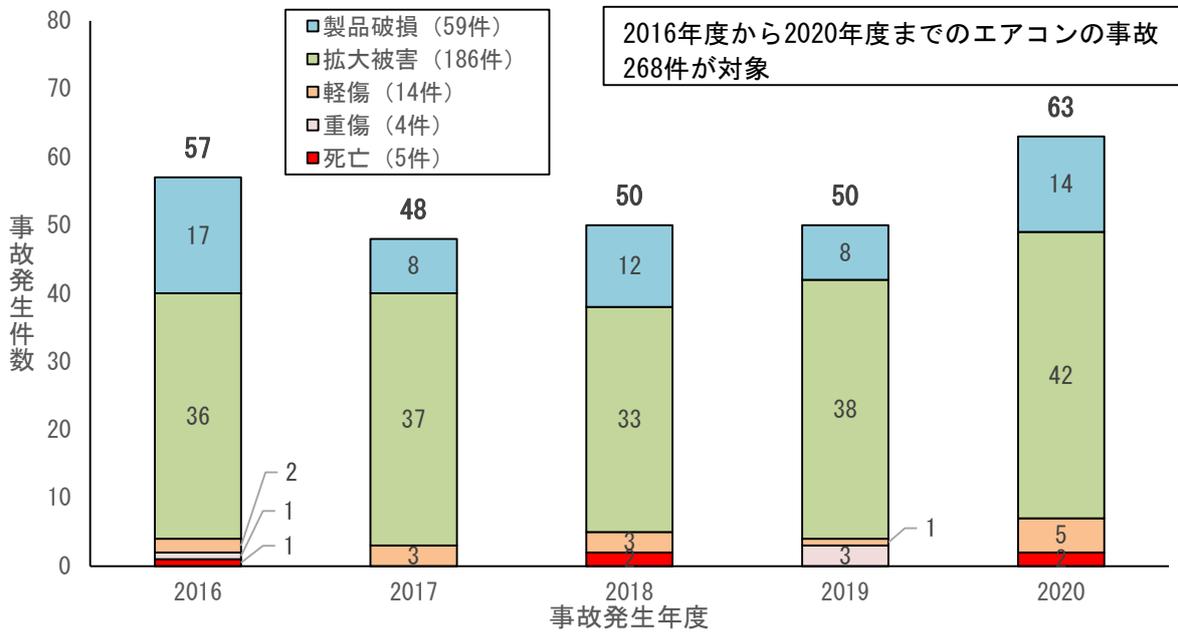


図2 年度別の被害状況別事故発生件数

人的被害と物的被害が同時に発生している場合は人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

1-1-3. 月別 事故発生件数

エアコンの事故268件のうち、事故発生月の判明した267件について、図3に「月別 事故発生件数」を示します。エアコンの事故は7月に最も多く発生しています。

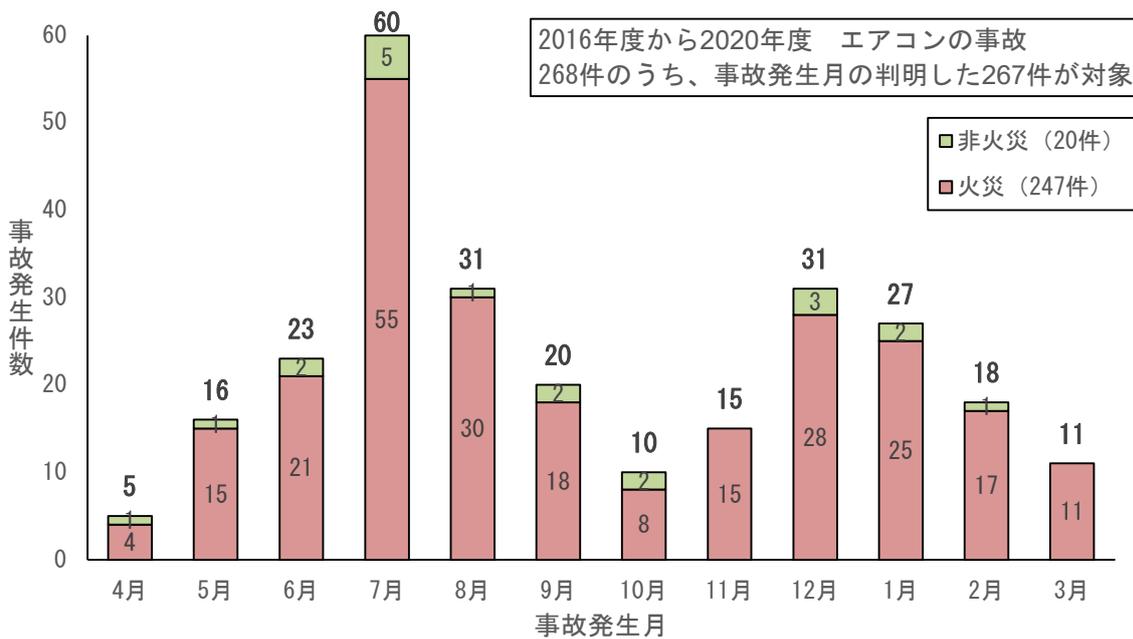


図3 月別 事故発生件数

1-1-4. 事故原因別 事故発生件数

2016年度から2020年度の5年間に於けるエアコンの事故268件のうち、調査が終了した238件の「事故の原因区分」を図4に示します。

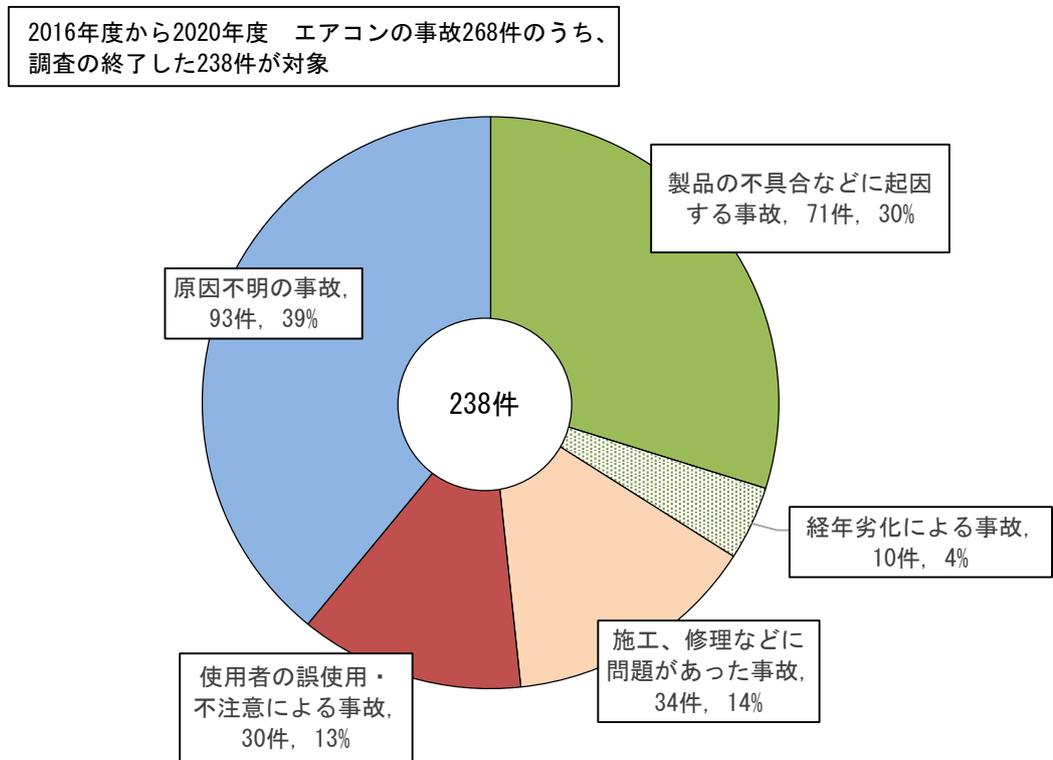


図4 エアコンの事故原因別 事故発生件数

エアコンの事故のうち、製品の不具合などに起因する事故の内容は「はんだ付け不良」や「部品不良」であり、一部は事業者がリコールを実施しています。お持ちの製品がリコール対象製品かどうかを必ず確認してください。また、使い方や設置状況の不備による事故の詳細は「室内機と室外機をつなぐ配線の途中接続により発火」、「エアコン洗浄により洗浄液が機器内部に浸入してトラッキング現象^{※7}が発生し、ショートして発火」などがありました。

(※7) 付着したほこりや水分により電気の通り道（トラック）が生成され、異常発熱する現象。

1-2. エアコンの気を付けるポイント

1-2-1. エアコンの試運転と点検を行う

故障による事故は、使用前や異常な症状が出た時の点検によって防ぐことができる可能性があります。エアコンが正常に動作することを試運転（動作確認）や点検により確認しておくことで、事故のリスクを低減することができます。

エアコン試運転と点検のポイント^{※8}

- 電源プラグや室内機のフィルターにほこりがたまっていないか、室外機の上や前に物を置いていないかを確認し、清掃や片付けをしましょう。
- 冷房運転で冷風が出るかどうかを、（設定可能な）最低温度に設定し、そのまま10分間試運転して確認しましょう。
- さらに30分ほど運転して、以下のような異常がないかを確認しましょう。
 - ☑室内機から水漏れする
 - ☑普段とは違った、異音・異臭がする（室内機及び室外機）
 - ☑エラー表示が出る、運転が意図せず停止する
- 冷風が出なかったり異常が確認されたりした場合には、電源プラグを抜いて販売店やメーカーに相談し、必要に応じて点検を受けましょう。

(※8) 一般社団法人日本冷凍空調工業会「エアコンシーズン前点検パンフレット」

https://www.jraia.or.jp/update/B_air_conditioner_maintenance_02.pdf

経済産業省「夏季を迎える前のエアコン試運転の重要性について」

https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/air_conditioner/maintenance.html

1-2-2. エアコンの内部洗浄については正しい知識を持つ業者に依頼する

十分な知識を持たずにエアコンの内部洗浄^{※9}を行うと、電気部品などに洗浄液がかかり、破損や発火に至るおそれがあります。消費者が自ら内部洗浄を行うことは推奨しません。購入先の販売店、メーカーのサービス窓口などに相談してください。（業者の方が洗浄を行う場合の注意点は別紙2参照）

(※9) 本資料における内部洗浄とは、液状の洗浄剤などを噴霧し機器内部の汚れなどを洗い流すことを指します。各機器の取扱説明書に記載されているフィルターなどの手入れは該当しません。



(写真) 内部洗浄



(写真) 内部洗浄の不備による火災事故の再現映像

1-2-3. 電源コードや配線を加工、修理しない

電源コード・配線の修理や他のコードとのねじり接続、途中で接続するような加工は行わないでください。接続不良により、発煙・発火するおそれがあります。

電気工事には専門の知識を有する有資格者（電気工事士）による実施が求められています。電源コードや電源プラグに不具合が生じた際は、必ず、電気工事業の資格を有した業者に相談するとともに、コンセントの移設などの電気工事は、電気工事士の資格を有した者によって行われるように依頼してください。



(写真) ねじり接続



(写真) 配線の補修

1-2-4. 電源コードを延長コード、テーブルタップ類と接続しない

エアコンには、延長コードやテーブルタップなどを使用せず、エアコン専用設置されているコンセントに電源プラグを差し込んでください。エアコンは始動時に一時的に大電流が流れるため、テーブルタップや延長コードなどを使用すると、テーブルタップや延長コードが異常発熱し、発煙・発火するおそれがあり、危険です。

1-2-5. エアコン配管用壁穴に隙間がないか確認する

エアコン室内機にネズミやゴキブリといった小動物や虫などが侵入して発煙・発火する事故が発生しています。

エアコンの配管用壁穴がパテで完全に密閉され、隙間がないか確認し、隙間がある場合は、購入店または製造事業者の修理窓口に相談ください。隙間があると、室内機内部に侵入し、配線をかじったり、電源基板に接触したりすることによって、ショートして発煙・発火するおそれがあります。



(写真) 製品内部への害虫侵入イメージ

1-2-6. エアコン室外機のまわりに、ダンボールやごみ、植木鉢などを置かない

エアコン室外機についても、まわりに小動物や虫などのすみかとなるダンボールやごみ、植木鉢などを置かないでください。室外機内部に侵入し、配線をかじったり、電源基板に接触したりすることによって、ショートして発煙・発火するおそれがあります。



すみかとなる植木鉢などを置かない

1-2-7. 室外機の近くに可燃物を置かない

エアコンの事故として通知があった事故の中には、調査の結果、以下のシチュエーションのように、室外機の周囲にあった可燃物から室外機へ延焼したと考えられる事例がありました。室外機の周囲に可燃物を置いておくと、着火した際に室外機に燃え移り大きな火災に至るおそれがあるため、可燃物を置かないように注意してください。

■外火により室外機が焼損するシチュエーション



(※10) 水が入ったペットボトルがレンズのように作用して、太陽光が一点に集まり、可燃物が発火すること。

1-3. エアコンの事故事例

(1) 据え付け不良による室内機の発火

2018年6月（北海道、30歳代・女性、拡大被害）

【事故の内容】

エアコン室内機及びその周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

使用者がエアコンを設置する際に、エアコンの電源プラグを延長コードに接続し、さらに接続部が宙に浮いた状態で使用していたため、接続部が緩むなどにより接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと考えられる。なお、取扱説明書には、「据え付けは販売店又は専門業者に依頼する。延長コードは使用しない。感電や火災の原因になる。」旨、記載されている。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】

エアコン、延長コード

(2) エアコン洗浄により洗浄液が機器内部に浸入してトラッキング現象が発生し、発煙・発火

2012年10月（鹿児島県、年齢・性別不明、拡大被害）

【事故の内容】

停止中のエアコン室内機から出火し、建物を半焼する火災が発生した。

【事故の原因】

使用者がエアコン洗浄スプレーによるエアコン洗浄を行った際、洗浄液を内部の電気部品に付着させたためにファンモーター配線間でトラッキング現象が発生し、発火に至ったと考えられる。なお、取扱説明書には、「エアコンの内部洗浄は専門知識が必要です。お客様自身で実施したり、誤った洗浄剤・洗浄方法で行うと、水漏れや故障等の原因になります。」旨、記載されている。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】

エアコン洗浄

事故品・事例を確認

○過去にどのような事故が発生しているか確認する。

NITEはホームページで製品事故に特化したウェブ検索ツール「SAFE-Lite（セーフ・ライト）」のサービスを行っております。

製品の利用者が慣れ親しんだ名称で製品名を入力すると、その名称（製品）に関連する事故の情報が表示されます。

また、上記事故事例の【SAFE-Lite 検索キーワード例】に記載されたキーワードで検索することで、類似した事故が表示されます。



<https://www.nite.go.jp/jiko/jikoiohou/safe-lite.html>

2. LiB 内蔵の携帯用扇風機の事故

2-1. 事故の発生状況

2-1-1. 年度別事故発生件数

携帯用扇風機の事故は、2019 年度に初めて製品の不具合による事故報告があり、事故発生件数は、2019 年度から 2020 年度の 2 年間で 37 件でした。年度別事故発生件数は次のとおりです。

・ 2019 年度 :	26 件 (うち火災 5 件)
・ 2020 年度 :	11 件 (うち火災 7 件)
計 :	37 件 (うち火災 12 件)

2-1-2. 事故原因区分別 事故発生件数

携帯用扇風機の事故 37 件において、調査が終了している事故 35 件の事故原因区分は次のとおりです。

・ 製品の不具合などに起因する事故 :	34 件 (97 %)
・ 原因不明の事故 :	1 件 (3 %)

事故の内容として、製造不良により基板が発火した事故や、LiB の不具合品で内部ショートして発火した事故などがあり、一部は事業者がリコールを実施しています。

2-1-3. 事故発生時の使用状況

携帯用扇風機の事故 37 件のうち、事故発生時の使用状況が判明した 22 件について使用状況の内訳は次のとおりです。充電中の事故が最も多く発生しています。

・ 充電中 :	14 件 (64 %)
・ 使用中 :	6 件 (27 %)
・ 保管中 :	2 件 (9 %)

2-2. LiB 内蔵の携帯用扇風機の気を付けるポイント

2-2-1. 製造・輸入事業者や販売元が確かなことを製品を選ぶ基準の目安にする

インターネットで購入した携帯用扇風機での事故が発生しています。事故発生後に事業者にお問い合わせようとしても連絡先が不明であったり、日本国外の連絡先しか表示されていなかったりする場合があります。その場合、事故が多発したとしてもリコール等の措置がされないことがあります。製品を選ぶ際には、事業者の連絡先が確かなことを一つの基準としてください。

2-2-2. 充電時は、近くに物を置かない、様子が見える離れた場所に置く、就寝中を避ける

様子が見え、体から離れた場所、かつ、燃えやすいものが周囲にない場所で充電してください。また、就寝中の充電は、事故に気付けないおそれがあります。特に枕元で充電することは、周囲にふとんなどの可燃物が多くあることから大変危険です。

2-2-3. 充電用コネクタ内部への液体やほこりなどの付着に注意する

機器やケーブルの充電用コネクタに液体や細かいごみなどの異物が付着した状態で接続すると、コネクタでショートして異常発熱、発煙などが発生するおそれがあります。液体や異物が付着しないように気を付けるとともに、付着した場合には使用を中止して、製造・輸入事業者や販売元の修理窓口に相談してください。



(写真) 導電性の異物の付着により焼損したコネクタ（ケーブル側）

2-2-4. 衝撃を与えない

手をすべらせて落下するなど、携帯用扇風機に外部からの衝撃が加わり LiB がへこむなどすると、内部ショートが生じ、発煙や発火につながるおそれがあります。持ち運ぶ際は、衝撃がかからないように注意してください。

もしも、強い衝撃を与えてしまった場合は、使用を中止して、製造・輸入事業者や販売元の修理窓口に相談してください。



2-2-5. 高温となる場所に放置しない、水に濡らさない、ペットが届かない場所に置く

以下のようなケースでは、制御機能が正常に働かないなど異常が生じるおそれがあるため、そのような事態にならないよう取り扱いに注意してください。

- 車のダッシュボードの上など、高温となる場所に長時間放置した。
- 水没した、雨に濡れた、水が掛かった。
- ペットがかみついた。

2-2-6. 事故の前兆を見逃さない

以下のような異常が見られたときは、使用を中止して、購入店又は製造・輸入事業者の修理窓口に相談してください。

- 充電が行われない。
- 充電中にこれまでよりも熱くなった。
- 外装が膨張し、変形した。バッテリーパックが膨張した。
- 不意に電源が切れた。

上記のような異常が発生した場合は、事業者による必要な措置が取られるまでは、決してごみとして廃棄せず、発火、破裂などの事故が発生する場合に備え、金属製の缶などの保管容器に入れて保管することが望まれます。なお、事業者による適切な措置が取られた結果、ごみとして廃棄する場合には、自治体の指示に従った分別等を行ってください



保管容器の例
(イメージ)

2-2-7. 万が一、発煙・発火した時は

消火器での消火や大量の水を掛けるなど被害の拡大を防いでください。大きな火炎により対処が困難と判断した場合は、直ちに避難するとともに 119 番通報してください。

2-3. LiB 内蔵の携帯用扇風機の事故事例

(1) 事業者や販売元が不確かな製品による事故

2020年7月（兵庫県、50歳代・男性、軽傷）

【事故の内容】

ネット通販で購入した携帯用扇風機を充電中、携帯用扇風機と周辺を焼損する火災が発生した。製造事業者名は記載されておらず、販売店の連絡先は中国となっていた。

【事故の原因】

LiBが内部ショートして異常発熱し、焼損したものと考えられる。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】

扇風機、リチウムイオン

(2) 不具合品バッテリーによる事故

2019年9月（大阪府、40歳代・男性、拡大被害）

【事故の内容】

充電中の携帯用扇風機から、火が出て周辺を焼損した。

【事故の原因】

不具合品のLiBが混入したため、内部ショートにより異常発熱して破裂し、焼損したものと考えられる。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】

扇風機、リチウムイオン

2-4. 使わなくなった携帯用扇風機の廃棄について

2-4-1. 一般ごみなどと一緒に捨てない

LiB を搭載した携帯用扇風機が一般ごみなどとして廃棄されると、ごみ収集車で圧縮されることで火災につながって、収集車の破損、付近の住宅への延焼や、清掃局員の方たちのけが、焼却施設の火災の原因となることから絶対にやめてください。



(写真) ごみ収集車



(写真) つぶされたバッテリーの発火事故再現映像

2-4-2. 正しく捨てる

- 製品にLiB が使用されているかどうか、どうやって廃棄するかを取扱説明書などで確認してください。記載がない場合は販売店、メーカーに確認してください。充電して使用する製品は、外観上プラスチック製品に見えてもLiBなどの充電電池が使用されています。
- LiB が搭載されている製品を廃棄する場合は、分別方法など自治体の指示に従って廃棄してください。

一般社団法人 JBRC (Japan Portable Rechargeable Battery Recycling Center) では、資源有効利用促進法 に基づき、所属会員企業が製造または販売したLiB を含む小型充電式電池を回収しています。回収対象となる小型充電式電池は電池の表面にリサイクルマークの表示があります。不要になった回収対象の小型充電式電池は、家電量販店やホームセンターなどの協力店または協力自治体にお持ちください。協力店・協力自治体は、JBRC のウェブサイトを確認できます。

https://www.jbrc.com/general/recycle_kensaku/

自治体の対応例

東京都狛江市ではLiB を搭載した製品を「有害ごみ」としてその他のごみとは別に回収をおこなっております。

<https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/41,14906,c,html/14906/20210401-152948.pdf>

愛知県名古屋市、群馬県前橋市ではリサイクルでの回収を促しております。

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/5-6-24-0-0-0-0-0-0-0.html>

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/kankyo/gomigenryo/gyomu/2/1/1/2613.html>

3. リコール製品による事故を防ぐために

エアコン及び携帯用扇風機によるリコール対象製品の事故が発生しています。

別紙4のリコール一覧より、お持ちの製品がリコール対象かどうかの確認していただき、事故を未然に防ぎましょう。

リコール対象製品による事故はリコール開始から10年以上使用した後に発生した事例があり、長期間にわたり使用できている製品であってもリコール対象製品である場合があります。**リコール製品をお持ちの場合は、不具合が生じていなくても使用を中止し、お買い求めの販売店や製造・輸入事業者の確認や相談をしてください。**

消費者庁のリコール情報サイトにおいて、最新のリコール情報や、キーワードによるリコール情報の検索を行うことができます。

また、「リコール情報メールサービス」に登録することでリコール情報が提供されます。

<https://www.recall.caa.go.jp/index.php>



お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 木井
担当者 製品安全広報課 山崎、佐藤、岡田

Mail : ps@nite.go.jp

Tel : 05-6612-2066



ご使用の製品に**異常**を感じたら

SAFE-Lite 🔍



今すぐチェック!!

「SAFE-Lite」は、スマートフォンやパソコンから簡単に無料でご利用いただける製品事故に特化したウェブ検索ツールです。お使いの製品で異常を感じた時に、事故の危険性を判断できます。

製品の不調が原因で起きた事故がわかる!!

最近、製品から変な音がするなあ...

※スマートフォン表示例

エアコン洗淨を行う場合

※エアコンの内部洗淨は正しい知識を持った業者に依頼してください。購入先である販売店、メーカーのサービス窓口などに相談してください。

エアコンの内部洗淨に係る注意点①

○エアコンの内部洗淨を行う際は、絶対に電気部品に洗淨液がかからないよう注意してください

エアコンの内部洗淨の際は絶対に電源配線、電源基板などやファンモーターなどの電気部品に洗淨液がかからないよう注意する必要があります。誤った方法で内部の洗淨を行うと、洗淨液などが電源配線、電源基板などの電気部品に付着してトラッキング現象を起こし、発煙・発火するおそれがあります。

洗淨前には電気部品、ファンモーターなどを保護し、絶対に洗淨液がかからないようにしてください。ご不明な点がある場合は、製造事業者などの専門知識を有する事業者にご相談ください。

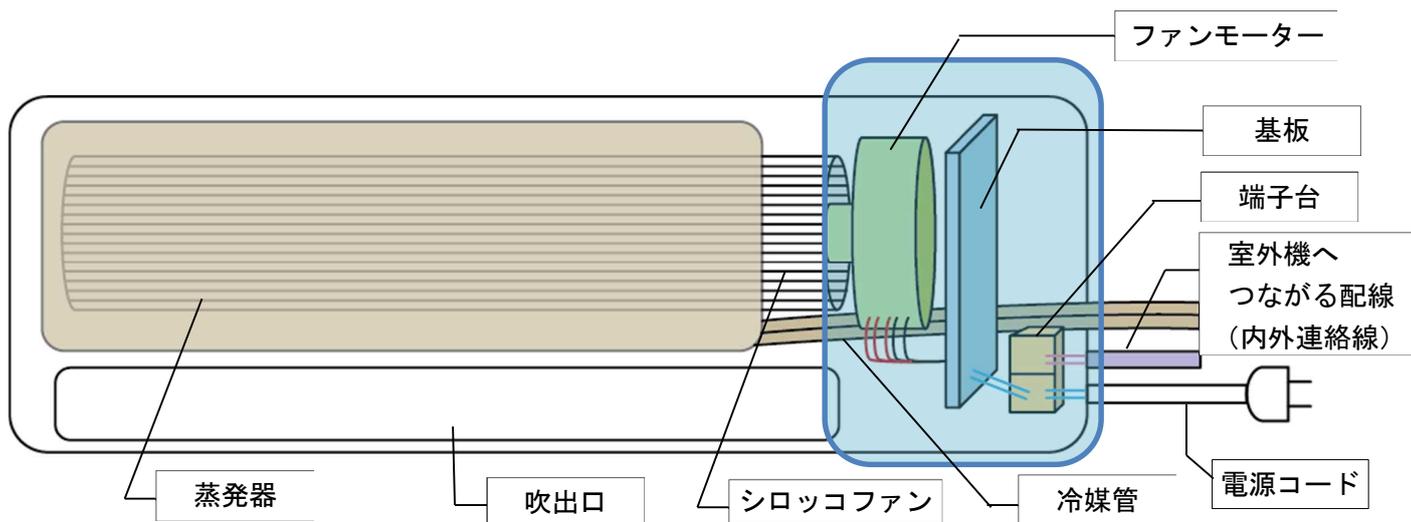


図1 エアコンの構造 (概要図)

図1の青い範囲に電気部品が集まっており、洗淨液などがかった場合火災に至る可能性のある部分です。洗淨の際は絶対に洗淨液や水分などを付着させないように注意してください。

製品によって電気部品の場所は異なります。ご不明な点がある場合は、製造事業者などの専門知識を有する事業者にご相談ください。

エアコンの内部洗浄に係る注意点②

○消毒用アルコールなどの揮発性の溶液を使用しないでください

内部配線や電気部品が劣化していた場合、機器内部でスパークが発生し、揮発して生じたガスに引火するおそれがあります。

○次亜塩素酸ナトリウム（漂白剤）などの腐食性のある溶液を使用しないでください

内部配線を劣化させたり、金属部品を腐食させたりすることにより、機器の破損や発火に至るおそれがあります。

○高温高圧スチームでの洗浄を行わないでください

圧力や高温で樹脂部品を損傷させ、損傷した部分から基板などに洗浄液が浸入したり、水分やごみなどが付着し、トラッキング現象が生じるおそれがあります。

○洗浄後はすすぎを必要とする場合があります

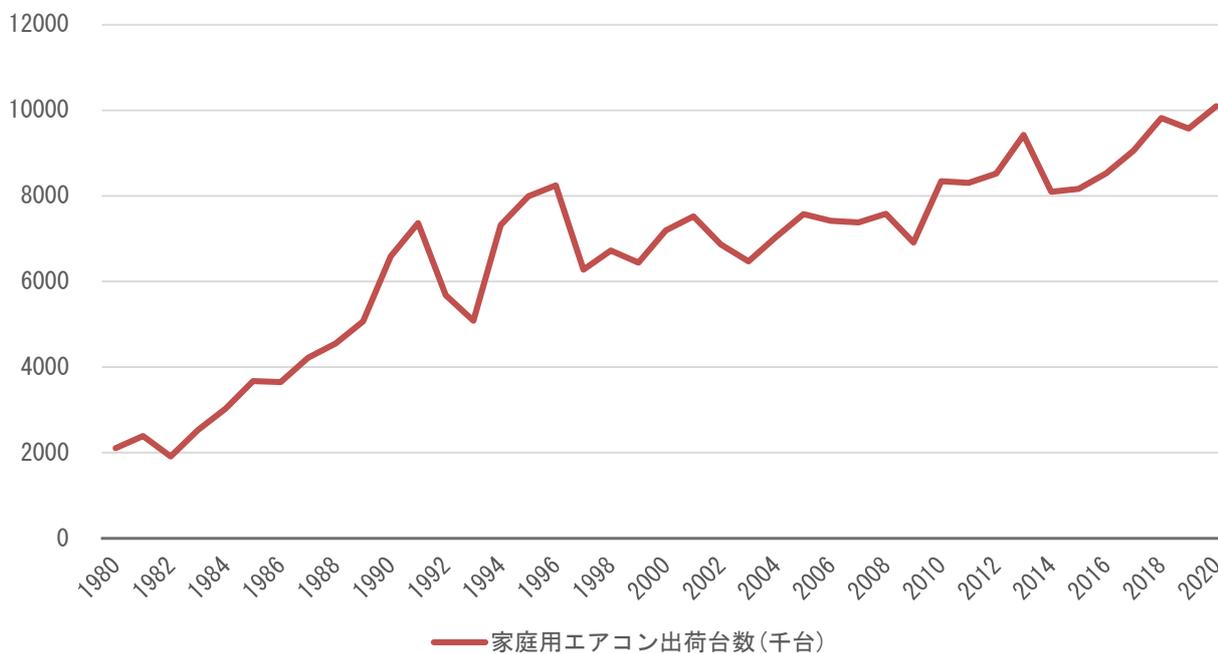
すすぎを行わないと汚れが排水経路に詰まる場合があります。詰まりにより内部に水分が残り、腐食やトラッキング現象などに至るおそれがあります。

また、樹脂が薬品に反応して劣化することで、結露水を受けるドレンパン（露受け皿）が割れて、水漏れが発生することがあります。

どのような洗浄においてすすぎを必要とするかは製造事業者などの専門知識を有する事業者にご相談ください。

参考データ

家庭用エアコン出荷台数



出展：一般社団法人日本冷凍空調工業会「自主統計」 <https://www.jraia.or.jp/statistic/detail.html?ca=0&ca2=0>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2018/1/11	エアコン	三菱重工サーマルシステムズ 法人番号： 4010401123213	<p>[製品名及び型式] ■対象製品の概要</p> <p>三菱重工工業株式会社(現 三菱重工サーマルシステムズ株式会社)が輸入したエアコンの一部の機種のうち、1999年10月～2007年に製造されたもの。</p> <p>点検対象のエアコンの機種については下記をご覧ください。2018/05/30 (機種追加) http://www.mhi-mth.co.jp/information/pdf/180115.pdf</p> <p>[製造期間] 1999年10月～2007年</p> <p>[リコールの内容] 特定の条件下において、ファンモーターのリード線接続部から発火に至るおそれがあるため。</p> <p>[対処方法] 対象エアコンの点検、修理（無償）</p> <p>[問い合わせ先等] 三菱重工冷熱株式会社(販売・サービス担当) 点検受付専用窓口 ◆電話番号：0120-224-570 ◆受付時間：9：00～18：00（月～金） 9：00～17：00（土・日・祝日） ◆事業者URL：http://www.mhi-mth.co.jp/information/180115_001.html</p>
2014/10/17	エアコン	ダイキン工業株式会社 法人番号： 8120001059660	<p>[製品名及び型式] ルームエアコン室内機 * 室内機対象機種一覧へ</p> <p>[販売等期間] 2006年9月～2010年8月：（製造）</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、送風用ファンモーターより発煙・発火する事故が発生。</p> <p>[対処方法] 無償点検（修理）</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-330-696 ・受付時間：平日、土、日、祝日ともに24時間受付可 ・URL：http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2014/141017/index.html</p>
2010/5/21	エアコン	三洋電機株式会社 法人番号： 7010401012149	<p>[製品名及び型式] 室外機型式： SAP-U191C、SAP-U222C、SAP-U191CN、SAP-U221CN、SAP-U221CZ SAP-U221CA、SAP-U223CA、SAP-UE201C、SAP-UE221C、SAP-U332CA、SAP-U333CA</p> <p>※参考：室内機型式 SAP-W19K、SAP-W19KA、SAP-A19KN、SAP-A22KN、SAP-A22E、SAP-A22T、 SAP-A22F、SAP-W22K、SAP-W22F、SAP-B22F、SAP-W22E、SAP-B22KZ、 SAP-W22KB、SAP-BE20K、SAP-BE22K、SAP-U33EA、SAP-B33F</p> <p>[販売等期間] 製造期間：1974年～1976年</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、室外機のファンモーターの運転コンデンサが長期使用による経年劣化によって、内部短絡を起し、発煙・発火事故が発生。 今後、同様な事故の発生を防止するために、1976年（昭和51年）以前に製造された上記室外機対象機種の使用を中止してください。</p> <p>[対処方法] 注意喚起</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-34-0065 ・受付時間：9：00～17：00（土・日・祝日は除く） https://www.panasonic.com/jp/support/sanyo/info/pssap100521.html</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2009/2/4	エアコン	ダイキン工業株式会社 法人番号： 8120001059660	<p>[製品名及び型式] 「室外機の機種名」または「リモコン型番」「室内機の機種名」のいずれかで確認してください。</p> <p>「室外機 機種名」：無償点検・修理の対象 AR2504X/AR2505X/AR2804X/AR2805X/RA224X/RA224XE/RA225X/RA225XE/RA2541X/RA2542X/RA2542XE/RA254X/RA254XE/RA255GX/RA255GXE/RA255X-T/RA255X-W/RA255X-WE/RA284X/RA284XE/RA285GX/RA285GXE/RA285X-T/RA285X-W/RA285X-WE/RA2255X/RA2255XE/RAZ285X/RAZ285XE</p> <p>室外機の機種名を確認できない場合は、下記「リモコン型番」「室内機の機種名」で確認してください。</p> <p>「リモコン型番」： ・ 室外機が対象機種となり対策が必要です：ARC401A5 ・ 対象以外の室外機の可能性もあるので、室内機の機種名を確認してください。 ：ARC401A7/ARC402A1/ARC407A1/ARC408A2/ARC409A1</p> <p>「室内機 機種名」： AN2504X/AN2505X/AN2804X/AN2805X/F224TX/F225TX/F2541TX/F2542TX/F254TX/F255TGX/F255TX/F284TX/F285TGX/F285TX/FZ255X/FZ285X/</p> <p>[販売等期間] 1994年1月～1996年8月（製造）</p> <p>[社告等の内容] 室外機のコンデンサ端子部のゆるみ、または機外からの異物侵入・付着によるショートが原因で、室外機が発煙・発火にいたる事故が発生。</p> <p>[対処方法] 無償点検・修理</p> <p>[問い合わせ先等] ・ フリーダイヤル：0120-330-696 ・ 受付時間：24時間受け付けます。（平日・土・日・祝日） ・ ホームページURL：http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2009/090203/index.html</p>
2004/10/18	エアコン	ダイキン工業株式会社 法人番号： 8120001059660	<p>[製品名及び型式] ルームエアコン</p> <p>下記機種名、製造番号のものが対象 ※対象機種の定格冷房能力は、2.2kW～3.2kW</p> <p>対象機種 対象製造番号 (6～10桁) (7桁数字) AR2205X 4000101 ～ 4003200 5000101 ～ 5007200 AR228HDX 7000101 ～ 7008447 AR○○*6*～* 5000101 ～ 70***** AR○○*7*～* 6000101 ～ 70***** AR○○*8*～* 7000101 ～ 70***** RA225G*～* 4000101 ～ 70***** RA○○6*～* 5000101 ～ 70***** RA○○7*～* 6000101 ～ 70***** RA○○8*～* 7000101 ～ 70***** RAJ○○8*～* 7000101 ～ 70***** RAZ○○5*～* 4000101 ～ 70***** RAZ○○6*～* 5000101 ～ 70*****</p> <p>○○は22、25、28、32のいずれか *印は数字またはアルファベット</p> <p>[販売等期間] 平成7年1月～平成10年3月 製造</p> <p>[社告等の内容] 室外機のプリント基板のはんだ部分に亀裂が生じてスパーク、発煙・発火する事故が、国内において極めてまれに発生している。</p> <p>[対処方法] 無償で点検・修理</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル 0120-330-696 受付時間：平日、土・日・祝日ともに24時間受付</p> <p>ホームページ http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2004/041019_r/index.html</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2004/8/20	エアコン	東芝キャリア株式会社 法人番号： 7010401050933	<p>[製品名及び型式] LDR、YDRシリーズ 機種名： RAS-225LDR、RAS-255LDR、RAS-285LDR、RAS-325LDR、 RAS-406LDR、RAS-506LDR、RAS-255LDR-D、RAS-285LDR-D、 RAS-406LDR-D、RAS-255LDR-G、RAS-285LDR-G、 RAS-2559SDR、RAS-2859SDR、RAS-4069SDR、RAS-V285DR、 RAS-225YDR、RAS-255YDR、RAS-285YDR、RAS-325YDR、 RAS-405YDR、RAS-406YDR、RAS-506YDR、RAS-255YDR-D、 RAS-285YDR-D、RAS-406YDR-D、RAS-V285DR3、 RAS-2833D-1 製造番号 上記の機種は製造番号に関係なくすべて対象になります。</p> <p>ハウジングエアコン、石油エアコン、ガスエアコン、業務用エアコン 1999年11月～2002年1月に製造された製品が無償点検修理の対象になります。 (製造番号をご確認ください) HAS-M221FDR1、HAS-M281FDR1、RAK-285DR3、RAK-405DR3、 RAG-283KE、RAG-323KE、RAG-403KEJ、SIK-J500AX、 SIK-J630AX、SIK-P500HX、SIK-P630HX</p> <p>東京ガス様向け TS-B2842U-S、TS-B3242U-S、TS-B4052U-S</p> <p>大阪ガス様向け 144-0014、144-0015、144-0016、144-0017、144-0019</p> <p>東邦ガス様向け THCI-4932RC</p> <p>製造番号 911****、912**** 001****、002****、003****、004****、005****、006****、007****、 008****、009****、010****、011****、012**** 101****、102****、103****、104****、105****、 106****、107****、108****、109****、110****、111****、112**** 201**** (****は任意の数字)</p> <p>[販売等期間] 1998年(平成10年)9月～2002年(平成14年)1月 製造</p> <p>[社告等の内容] エアコン室内ファンを回転させるためのモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液またはそれに類似する電気を通しやすい物質が付着し、さらに室内機内部で発生した結露がごくまれにリード線接続部分に回り込んだ場合に、室内機の発煙・発火に至る可能性のあることが判明した。</p> <p>[対処方法] 無償で点検・修理</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-444-899 / FAX：0120-445-175 ・受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日を除く) URL：http://www.toshiba-carrier.co.jp/info/article/article-02.htm</p>
2000/12/4	エアコン	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社) 法人番号： 5010401079438	<p>[型式・機種等] CW-C16FS-W CW-C16FS-C CW-C18FS-W CW-C18FS-C CW-145DS-W CW-145DS-H CW-165DS-W CW-165DS-H CW-C16AS-W CW-C16AS-XB CW-C18AS-W CW-C18AS-XB</p> <p>[販売等期間] 対象品の製造・販売時期 昭和63年～平成8年</p> <p>[社告等の内容] 昭和63年から平成8年に製造・販売した窓用タテ型エアコンの冷房専用12機種において、まれに雨水や結露水が電気部品に浸入して絶縁不良となり、最悪の場合には、発煙や発火事故につながる事が判明した。</p> <p>[対処方法] 無料で点検・処置。</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル：0120-878-570 事業者URL：https://panasonic.co.jp/ap/info/important/aircon/index.htm</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2020/8/28	携帯用扇風機	株式会社ニットプランナー 法人番号: 1011001059486	<p>[情報提供方法] HP</p> <p>[製品名及び型式] 製品名:オリジナルハンディファン機種:KPKP BOYtrois lapins</p> <p>[配布期間(※ノベルティ)] 2020年4月8日 ~ 2020年7月3日</p> <p>[リコールの内容] 使用方法や使用環境により、部分的に発熱・高温になるおそれがあるため。</p> <p>[対処方法] 全数回収</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社ニットプランナー 営業部 ◆電話番号 03-3523-0210 ◆受付時間 10:00~18:00 (土日祝日を除く) ◆事業者URL https://www.knitplanner.jp/topics/</p>
2020/7/13	携帯用扇風機	株式会社iHR 法人番号: 1012801016866	<p>[情報提供方法] HP</p> <p>[製品名及び型式] 製品名:折畳み式首掛け扇風機型式:F20/ZDF</p> <p>[販売期間] 2020年7月1日~2020年7月14日</p> <p>[リコールの内容] 一部の製品において充電中にリチウムイオンバッテリー部分から発火するおそれがあることが判明したため。</p> <p>[対処方法] 回収、返金</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社iHR ◆電話番号 045-900-9230 ◆受付時間 10:00~18:00(土日祝・事業者指定休日を除く) ◆事業者URL https://ihr-ec.jp/recall/</p>
2019/10/4	携帯用扇風機	イツワ商事株式会社 法人番号: 4120001074589	<p>[情報提供方法] HP</p> <p>[製品名及び型式] 製品名:USBクリップファン型番、JANコード:KUBF02BR、4523608025238KUBF02WH、4523608025221</p> <p>[販売期間] 2019年4月4日~2019年9月10日</p> <p>[リコールの内容] 充電中に何らかの不具合で、内蔵のリチウムイオン電池が発火する事案が発生したため。</p> <p>[対処方法] 製品回収及び返金</p> <p>[問い合わせ先等] イツワ商事株式会社 お問い合わせ窓口 USB扇風機回収係 ◆電話番号:0120-643-455 ※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。 ◆受付時間:10:00~17:00(土、日、祝日・事業者指定休日を除く。ただし、2019年10月31日までは毎日受付) ◆事業者URL:https://www.itsuwa.co.jp/info/news/1003/</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2019/8/1	携帯用扇風機	コーリュウ株式会社 法人番号: 6140001032997	<p>[情報提供方法] HP</p> <p>[製品名及び型式] 製品名:2WAY ハンディファン型式:1905/KP-1, 1905/KP-2, 1905/KP-3AS/2964GO1905KO01</p> <p>[販売期間] 2019年4月23日～2019年6月11日</p> <p>[リコールの内容] 制御基板内の部品の単体不良により過電流が流れ発熱し、発火した事故が発生したため。</p> <p>[対処方法] 製品回収及び返金</p> <p>[問い合わせ先等] コーリュウ株式会社 お客様相談窓口 ◆電話番号:078-754-6981/078-754-6982/050-3778-6495 電話回線には限りがあるため、電話が繋がらない場合は、下記インターネットでのお問い合わせも可能です。 https://koryultd.com/support/recall/ ◆受付時間:平日 9:00～18:00 ※祝祭日、年末年始除く ◆事業者URL:https://www.3coins.jp/news/juyou-0801</p>
2019/7/17	携帯用扇風機	M-ALL株式会社 法人番号: 1120001212275	<p>[情報提供方法] HP</p> <p>[製品名及び型式] 製品名、品番:3WAY ハンディファン:1906-STWH-HF、1906-STPK-HF、1906-STLG-HF</p> <p>[販売期間] 2019年6月19日～2019年7月16日</p> <p>[リコールの内容] 一部の製品において、充電中又は使用中に何らかの不具合でICチップ部分が発熱する事案が発生したため。</p> <p>[対処方法] 製品回収及び返金</p> <p>[問い合わせ先等] ◆M-ALL株式会社 お客様窓口 TEL:06-6829-6513 ◆受付時間 平日 10:00～17:00 ※祝祭日除く ◆事業者URL:http://corporation.m-all.co.jp/news2/ (経済産業省リコール情報 https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/190717-1.html より)</p>
2019/06/13	携帯用扇風機	株式会社ティーズ ファクトリー 法人番号: 2120001106138	<p>[情報提供方法] HP</p> <p>[製品名及び型式] 製品名、品番、JANコード:2WAY ハンディファンスヌーピー ウッドストック SN-5522528WS 4548626094363, 2WAY ハンディファンスヌーピー 正面フェイス SN-5522529SF 4548626094370, 2WAY ハンディファンスヌーピー アイスクリーム SN-5522530IC 4548626094387, 2WAY ハンディファンスヌーピー ハグ SN-5522531HG 4548626094394, 2WAY ハンディファンクレヨンしんちゃん バジャマ KS-5522532PJ 4548626094400, 2WAY ハンディファンクレヨンしんちゃん ぶりぶりがえもん KS-5522533BU 4548626094417</p> <p>[販売期間] 2019年3月～2019年6月</p> <p>[リコールの内容] 一部の商品の本体が発熱する事象が発生したため。</p> <p>[対処方法] 製品回収及び返金</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社ティーズファクトリー ◆電話番号:06-6262-5700 ◆受付時間:10:00～17:00(土日祝日を除く) ◆事業者URL:https://www.ts-fa.jp/news/2way/</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2019/06/04	携帯用扇風機	株式会社ケイカンパニー 法人番号: 8120001020093	<p>[情報提供方法] HP</p> <p>[製品名及び型式] 製品名、品番、JANコード:ハンディファン CHA1-IDR 4930972481889、CHA1-RK 4930972481896、CHA1-SG-SK 4930972481902、SCHA1-SG-NE 4930972481919</p> <p>[販売期間] 2019年5月～2019年6月</p> <p>[リコールの内容] 付属の充電池を逆に取り付けて充電を行った場合、異常発熱・発煙するおそれがあるため。</p> <p>[対処方法] 製品回収及び返金</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社ケイカンパニー ◆TEL:0120-96-4404 ◆受付時間 10:00～17:00(土日祝日を除く) ◆事業者URL:http://www.kcompany.co.jp/PDF/ハンディファン回収.pdf</p> <p>(経済産業省リコール情報 https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/190604-1.html より)</p>